

2009年度

| | | | |
|---|---|------------------------------|--------------------------------|
| 科目名 | 図工科教育法 | | |
| 担当教員 | 竹本 封由之進 | | |
| 配当 | 教福3(4214) | コード | 12450 |
| 開期 | 前期 | 講時 | 月曜日2限 |
| | | 単位数 | 2 |
| 授業テーマ | 小学校における図画工作科の教育法を修得する | | |
| 目的と概要 | 「子どもの造形」がもつ特性を、発達の過程や表現などを通して明らかにし、造形することの意義や図画工作科の本質、教育の目標を考察する。さらに、図画工作科授業指導案の作成演習や実技実習を通して、子どもの造形表現に必要な基礎的・基本的なことからについて、その取り扱いを修得する。また、図画工作科授業を通して一人一人の子どもの表現能力を高め、その育ちをどのように伸長させるのか、学習方法について研究を進める。 | | |
| 成績評価法 | ・学習の様子 ・提出レポート及び作品 ・自己評価 ・期末テストなどによって総合的に評価する。 | | |
| テキスト | 担当者作成の学習資料を適宜提供する。 | | |
| 参考書 | 小学校学習指導要領 文部科学省 小学校学習指導要領図画工作科編解説 文部科学省 | | |
| 履修に当たっての注意・助言 | 本年度の前期中に小学校へ教育実習に行く学生向けの授業です。 | | |
| 講義計画 | | | |
| 回 | 講義 | 演習の内容 | 備考(配布予定資料) |
| 1回 | ◆「図画工作科教育法」研究の意義 「絵に表す」 I.教育の課題と教育の流れ | | |
| 2回 | ◆図画工作科造形技法のいろいろ 「材料をもとにした活動」 | | 図画工作科教育の基礎知識 ・造形技法にある基本的な事柄 |
| 3回 | ◆図画工作科授業の計画 ・指導内容・計画について | 指導計画立案 | 授業計画表 |
| 4回 | ◆図画工作科授業の計画 ・指導案について | 指導計画作成 | 指導案例、指導案記入用紙 |
| 5回 | ◆図画工作科授業の展開 ・指導案の検討 | 指導案作成 | 細案記入用紙 |
| 6回 | ◆図画工作科授業の実際 ・授業演習、研究討議 | 仮想授業 | 相互評価カード |
| 7回 | ◆学習指導要領と図画工作科教育 「鑑賞ゲーム」 ・図画工作科教育の本質と目標 | | |
| 8回 ↓ 11回 | 《教育実習期間》 | * 実際に図工科の指導を行う(後日指導案、反省記録提出) | |
| 12回 | ◆「美術教育」の歩み ・明治以降の「美術教育」 | 臨画・罫画 | わが国の美術教育の流れ |
| 13回 | ◆「美術教育」の歩み ・創造主義の美術教育 | 自由画ときっかけ題材 | 創造主義の教育思潮 |
| 14回 | ◆これからの教科教育 ・学力観、教育理念 | 実践交流 | |
| 15回 | ◆子どもと造形生活 ・成長発達、「遊び」と造形 ◆全体のまとめ ・図画工作科教育法で学んだことをまとめる ◆期末テスト | 指導事例研究 | |
| * 毎回、講義ノート(別途配布)に講義記録や考察を記入し、自己評価をしておくこと。(最終講義の時間に提出) * 教育実習中に図画工作科の授業を受け持ち、その指導案・反省記録を提出すること。 | | | |